

生産者、民間企業、地方自治体等により構成されるコンソーシアム（協議会）が行う木質バイオマス等を利用する大規模な施設園芸拠点の整備を支援します。

～「次世代施設園芸導入加速化支援事業」のご紹介です～

先進的なオランダの施設園芸のように大規模で集約的な農業をしたいなあ！



オランダの集積団地

燃油は高いし、これからのエネルギーには木質バイオマスのような地域資源を活用したいなあ！



生産者、民間企業、地方自治体等からなるコンソーシアム

従来の化石燃料にかわって、木質バイオマス等を利用する大規模な施設園芸拠点を整備する費用の一部を支援します。

お問い合わせ・ご相談は、お気軽に農林水産省 生産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室(03-3593-6496)までお電話ください。

☆次世代施設園芸の推進

平成26年度補正予算

40.00億円

平成27年度予算案

20.08億円

●次世代施設園芸導入加速化支援事業

対策のポイント

先端技術と強固な販売力を融合させ、生産から調製・出荷までを一気通貫して行うとともに、地域資源を活用したエネルギーを活用する次世代施設園芸拠点の整備を進めます。

1. 次世代施設園芸推進に必要な環境整備

生産者や民間企業をはじめ、地方自治体や研究機関等が構成員となるコンソーシアム(協議会)で運営方針等を協議し、異業種連携・直接流通等の差別化販売のためのマッチング等の取組を支援します。

2. 次世代施設園芸拠点の整備

次世代施設園芸拠点の中核施設となる木質バイオマス等の地域の未利用資源を活用するエネルギー供給センター、完全人工光型植物工場を活用した種苗供給センター、高度な環境制御を行う温室、集出荷施設等の整備を支援します。

3. 次世代施設園芸推進に必要な技術実証の推進

生産コスト縮減のための新技術実証や野菜の機能性等を向上させる生産技術実証、未利用資源・エネルギーの活用に係る実証等の取組を支援します。

- 支援の対象者:生産者、民間企業、地方自治体等からなるコンソーシアム等
- 対象経費:施設整備や技術実証、差別化販売の取組等に要する経費
- 補助率:定額、1/2

次世代施設園芸団地のイメージ

